

メッセージ part 2

川下 真由美さん (53歳)

● 五日市出身 ● 盛岡市在住

北上展勝地の桜をバックに



144



誕生おめでとう

3 / 4 ・ 五日市
保護者 大陸・柚稀



馬場 ひなた
陽 大くん



やすらかに

(喪主・世帯主)

東山 種藏 (91 冬部) 正 行
栗畑 トセ (82 栗山) 國 彦
野頭 芳雄 (89 田子) 菊地久美子
野中 ソテ (90 野中) 里見せつ子
打野 保藏 (87 車門) 幸 則
荒谷 由雄 (85 小田) 健 一

～ 3月21日から 4月20日届け出分～

※広報やくずまきテレビでの周知を希望しない場合は、届け出の際に係にお話ください。



まちの動き

人口 住民基本台帳 3.4.1現在

(前月比)

男	2,854人	(-17人)
女	2,964人	(-16人)
計	5,818人	(-33人)
世帯数	2,692世帯	(-7世帯)

交通 3月

(累計・昨年累計比)

人身事故	0件 (1件・±0)
死者	0人 (0人・±0)
傷者	0人 (2人・+0)
物損事故	3件 (28件・+16)

火災・救急 3月

(累計・昨年累計比)

火災	0件 (1件・±0)
救急	13件 (51件・-3)

高校卒業までの18年間を葛巻町で過ごし、以降を盛岡市で暮らしています。生家は小学校や保育園などが近かったので、校庭や園庭が遊び場でした。

夏には馬淵川へ行って川遊び、冬には牧草畑がスキー場と化し大自然の中で思いっきり遊んでいた幼少期をなつかしく思い出すとともに、遠い記憶として心のアルバムに刻まれています。

私が幼い頃は数頭の乳牛がいる家が多かったのも、酪農の町「くずまき」ならではの光景だったように思っています。搾ったばかりの鍋いっぱいの牛乳を温めて飲めたこと。山菜やキノコなどを母が採ってきて食べさせてくれたこと。

思い出せば今はできないような贅沢を当たり前のようにつけて、大切に思えなかった自身を恥ずかしながら振り返っています。現在は約二十年ほど前に発症した神経難病により車椅子での生活を余儀なくされる毎日となり、故郷へ戻ることは困難となりましたが…。

盛岡にいても葛巻の牛乳や商品が身近にあったり、クリーンエネルギーや移住などの取り組みを耳にするたびに「郷土の誇り」と自慢できることを嬉しく感じています。

私を育ててくださった「ふるさと葛巻」をこれからも応援させていただきます！

葛巻町出身の皆さん、メッセージをお寄せください！
原稿送付先は、いらっしやい葛巻推進課(メールアドレス:kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp)まで。

SNSフォローをお待ちしています

葛巻町の心あたたまる暮らしの様子をお伝えします。



Instagram

圓いらっしやい葛巻推進課 ☎66-2111内線234

本年度から広報を担当いたします。初めての仕事で慣れませんが「びかぴかの1年生」の取材で子どもたちからたくさん元気もらい、仕事の魅力を感じています。これからどんどん地域に出ていきますのでよろしくお願ひします。▽コロナワクチンの接種が始まりましたね。不安のない暮らしを取り戻す一歩になるよう願ひします。(遠藤)

私も今月号から広報の担当になりました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、残念ながら町内のイベントなどが中止となりました。今年はイベントなどで町内を駆けめぐり、皆さんの笑顔をいっぱい広報に載せたいと思います。精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。(石下)

広報室から

